

## 質問書に対する回答

件名) 横浜新道 保土ヶ谷高架橋橋梁補修工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書 P37 20-13 図面作成	大熊高架橋、峰沢高架橋、常盤台第二高架橋、六浦第一高架橋の現地調査について、はく落防止網が調査対象箇所に設置されており、調査時は一時撤去・復旧するものと考えますが、撤去・復旧に掛かる費用は計上されていると考えてよろしいでしょうか。	撤去・復旧が必要となった場合は、監督員と別途協議するものとしませす。
2	質問回答③ No. 8の質問回答	割掛対象参考内訳書の割掛項目A・Bの内訳を受注者が必要と判断した数量で計上した場合、入札参加者で参考見積書の数量に差異が生じ、見積金額にも大きく影響します。また、発注者が必要と考えた仮設物等の数量内訳とも異なる可能性があり、参考見積書に関する問合せも難航すると思われます。これらを踏まえても、対象項目AとBの数量内訳は提示されないのでしょうか。	割掛対象参考内訳書の対象項目AとBの数量内訳は提示しません。貴社の施工計画に基づき、必要な期間の費用を計上してください。
3	質問回答③ No. 8の質問回答	参考見積書の対象項目AとBの数量内訳の提示がないため、参考見積書とNEXCO積算基準で算出する項目の分けが不明です。このような状態で、どのように契約制限価格を設定されるのでしょうか。	積算に関する事項についてはお答えできません。